

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節しゅ よろこ ちから まま しゅう せつ

テーマ 「かみさま なかよ 神様と仲良くなろう 」



教会学校礼拝プログラム

2026年7月5日

前 奏

賛 美

てんにいますわたしたちのちち こどもさんびか [改訂版] 19番

お 祈 り

天にいます私たちの父なる神様、今日も私たちを礼拝に招いて下さりありがとうございます。罪人である私たちですがイエス・キリストの十字架の贖いによって私たちはあなたの子とされ「お父さん」と呼ぶことが赦されている存在とされています幸いを感謝いたします。イエス・キリストを信じる全ての人々と神の家族とされていること、あなたは私たちの全てをご存知であることをしっかりと心にとめて歩ませて下さい。このお祈りをイエス様のお名前によっておささげします。アーメン

聖 書

マタイによる福音書 6章5～14節 (新約聖書 p 9)

交読詩編

交読詩編：(12) 詩編95より p. 206

説 教

「天におられる私たちの父よ」

今年のファミリーキャンプでは『主の祈り』と一緒に学びましょう。主の祈りとはイエス様が弟子たちに教えた祈りの基本であり模範とされています。「天におられる私たちの父よ」という神様への呼びかけですがイエス様は父を「アッパ」と子供が親しみをこめて呼ぶように、イエス様は私たち人間にも神様を「私たちの父よ」と親密な関係で祈ってよいことを教えてくださったのです。言ことばは、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には神の子となる特権を与えた(ヨハネ1:12) 私たちは天の父の愛とお守り、そして私たちが願う前から必要なものはご存知である天の父を信頼して祈れることは幸せなことなのです。改めて私たちの祈りの姿勢を考えてみたいですね。

暗唱聖句

「だから、こう祈りなさい」 (マタイによる福音書6章9節より)

黙想タイム

賛 美

祈ってごらんよわかるから 新聖歌481番

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

てんにましますわれらのちちよ ねがわくはみなをあがめさせたまえ
みくにをきたらせたまえ みこころのてんになるごとく ちにもなさせたまえ
われらのにちようのかてを きょうもあたえたまえ
われらにつみをおかすものを われらがゆるすごとく われらのつみをもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず あくよりすくいたまえ
くにとちからとさかえとは かぎりなくなんじのものなればなり アーメン

お知らせ

うらめん きさきい
裏面に記載

賛 美

36 いまでかけよう

祝 福

八木浩史 牧師

後 奏

教会学校の課題 ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、

③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
7月		8月	
5日	7・8月のお誕生日会	2日	ファミリーキャンプ 8/2(日)-4(火)
12日	絵本の読み聞かせ	9日	絵本の読み聞かせ
19日		16日	
26日	8月の賛美練習	23日	ね羊さんと御心探索
		30日	9月の賛美練習

本日のお知らせ

- ・今日は、お誕生日会です。皆でお祝いしましょう！
- ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。
- ・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。
- ・次週の説教を楽しみに待ちましょう！

メモ：

<さんび>

天にいますわたしたちの父

1
 てんにいますわたしたちのちち、
 わたしたちのしゅよ、
 みな があがめられますように、
 わたしたちのしゅよ。

2
 みくにがきますように、
 わたしたちのしゅよ、
 あなたのくにがきますように、
 わたしたちのしゅよ。

3
 みこころがてんとおなじく、
 わたしたちのしゅよ、
 ちでもおこなわれますように、
 わたしたちのしゅよ。

4
 きょうのパンをきょうこのひに、
 わたしたちのしゅよ、
 わたしたちにあたえてください、
 わたしたちのしゅよ。

5
 つみをゆるしてください、
 わたしたちのしゅよ、
 わたしたちもゆるしあいます、
 わたしたちのしゅよ。

6
 こころみにあわせないで、
 わたしたちの主しゅよ、
 あくからすくいだしてください、
 わたしたちのしゅよ。

7
 くにもちからもさかえも、
 わたしたちのしゅよ、
 かぎりなくあなたのものです。
 アーメン。



祈ってごらんよわかるから

きみはかみさまにね はなしたことがあるかい
 ころにあるまを うちあけて
 てんのかみさまはね きみのことなんでも
 わかっておられるんだなんでもね

だからそらあおいで
 「かみさま」とひとこと
 いのってごらんよ わかるから

おがわのほとりでも
 ひとごみのなかでも
 ひろいせかいのどこにいても

ほんとかみさまは
 いまもいきおられ
 おいのりにこたえてくださる

